



社頭の儀

風雅な平安絵巻 通常非公開の神前儀式 葵祭「社頭の儀」を特別見学

皀月五月の京都を代表する歳時はやはり、葵祭と言えるでしょう。様々な祭礼が行われる京都の中でも祇園祭、時代祭と共に京都三大祭りに挙げられる、非常に重要なお祭りです。この祭りの最も重要な儀式が、天皇の使者である勅使が神前で御祭文を奏上し、御幣物を奉納する「社頭の儀」。通常非公開の儀式ですが、特別に参列できることとなりました。貴重な体験となることでしょう。また、この時期の京都は新緑が美しく、清々しい季節。市内から少し足を延ばして、茅葺民家が印象的な「美山」、そして青もみじが美しい大原の里の「三千院」を訪れます。さらに毎年5月に先斗町歌舞練場で公演される「鴨川をどり」の鑑賞と、この時期ならではの京都の滞在をお楽しみください。

京都三大祭りのひとつ「葵祭」

葵祭は、京都の賀茂御祖神社（下鴨神社）と賀茂別雷神社（上賀茂神社）の例祭で、約1500年前に始まったとされています。祭りの起源は、欽明天皇の時代に風雨を鎮めるために行われた神事に由来し、平安時代には国家的な行事として定着しました。当初は「賀茂祭」と呼ばれ、平安貴族の間で



社頭の儀

通常非公開の神前儀式 「社頭の儀」

「社頭の儀」は、葵祭の行列が下鴨神社と上賀茂神社に到着した際に行われる重要な儀式です。この儀式では、天皇の使者である勅使が神前で御祭文を奏上し、御幣物を奉納します。さらに、平安時代の雅な雰囲気の中で、御馬の牽き回しや舞人による「東遊」の舞が奉納されます。「社頭の儀」は一般には公開されておらず、葵祭の中でも特に格式高い儀式とされています。古式ゆかしい伝統と所作が葵祭の魅力を際立たせています。



自然に囲まれた三千院（イメージ）



可愛い三千院のわらべ地蔵（イメージ）

（だいげんじ）が建てられたことから始まり、延暦寺俗化を嫌う僧が僧房や草庵を建てていったところで、長閑な風景と歴史ある寺院群の風格が漂う里山です。平安後期以降、皇子皇族が住持する宮門跡として栄えました。5月は青もみじの新緑と苔の美しい時期。のんびりと境内の散策をお楽しみください。

春の風物詩

「鴨川をどり」を鑑賞します

京都五花街のひとつ先斗町。先斗町歌舞練場で毎年5月に公演されているのが、「鴨川をどり」です。明治5年に始まった公演は、ジャン・コクトーやチャールリー・チャップ



華やかな「鴨川をどり」（イメージ）



美山は重要伝統的建造物群保存地区に登録されています（イメージ）

京都の原風景が残る 大原・三千院へ

京都市街地から外れたのどかな風景が広がる比叡山麓にある大原。平安時代に大原寺



社頭の儀

ホテル日航プリンス京都に連泊

京都の中心「四条烏丸」に位置し、地下鉄「四条」駅5番出口から歩いて約3分と交通の便も良く、京の台所「錦市場」、あでやかな姿をみせる祇園・先斗町へも徒歩圏内です。



ホテル日航プリンス京都 客室（イメージ）

通常非公開の儀式を見学

京の歳時記 葵祭「社頭の儀」特別参列と 鴨川をどり 4日間

集合・日数・出発日	旅行代金
【京都駅集合・4日間】 5月14日(水)	¥258,000

(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥50,000にて承ります。)

1	京都駅13：30集合🚗ホテル(スーツケースをホテルに預けます) 🌃夕刻、先斗町にて行われる京都5月の風物詩「鴨川をどり」を鑑賞します🚗ホテル18：00頃着 【3連泊】(京都泊)□□夕
2	ホテル09：30出発🚗午前、葵祭の通常非公開「社頭の儀」を特別に参列します。午後、●三十三間堂、長谷川等伯の襖絵を展示する国宝館が2023年に完成した●智積院にご案内します🚗ホテル17：30頃着 (京都泊)朝昼夕
3	ホテル08：00発🚗新緑の美しい○美山かやぶきの里を散策🚗青もみじの美しい●三千院にご案内します🚗ホテル17：00着(夕食は、「京都府の現代の名工」に選ばれた中惣料理長によるオリジナル洋食コース) (京都泊)朝昼夕
4	午前、チェックアウトまでゆっくりお過ごしください ホテル11：00チェックアウト🚗京都駅 ご自宅までお荷物を託送します。朝□□

■最少催行人員：12名様 ■食事：朝食3回、昼食2回、夕食3回
■添乗員：京都駅に集合時から京都駅解散時まで同行します。
■ホテル：京都／ホテル日航プリンス京都（洋室）
■利用予定バス会社：ヤサカ観光バス、都タクシーまたは同クラス